

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単 元 1 古文基礎の確認と復習	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	読解を深めるために、古文特有のきまりや表現を理解することができる。	古文の基礎の確認、問題演習	古文の読解を深めるために、古文特有のきまりや表現について理解することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
	内容や構成、論の展開など叙述を基的に確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めることができる。	教科書・副教材	内容や構成、論の展開など叙述を基的に確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	粘り強く評論を捉え、学習の課題に沿って理解を深め、現代の問題に関心を持ち、他者や社会と関わろうとすることができる。	意見の発表や交換等	上記の内容について、授業中の発言や課題の完成度などにおいて、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単 元 2 漢文基礎の確認と復習	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	読解を深めるために、漢文特有のきまりや表現を理解することができる。	漢文の基礎の確認、問題演習	漢文の読解を深めるために、漢文特有のきまりや表現について理解できている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	8
	内容や構成、論の展開など叙述を基的に確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めることができる。	教科書・副教材	内容や構成、論の展開など叙述を基的に確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	粘り強く評論を捉え、学習の課題に沿って理解を深め、現代の問題に関心を持ち、他者や社会と関わろうとすることができる。	意見の発表や交換等	上記の内容について、授業中の発言や課題の完成度などにおいて、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	定期考査（第1学期中間考査）/返却と解説			○	○		1
	単 元 3 古文基礎の応用	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	古文特有のきまりや表現を理解し、作品の理解を深めることができる。	古文基礎の応用、問題演習	古文の読解を深めるために、古文特有のきまりや表現について理解することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
	内容や構成、論の展開など叙述を基的に確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めることができる。	教科書・副教材	内容や構成、論の展開など叙述を基的に確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めている。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】					
粘り強く評論を捉え、学習の課題に沿って理解を深め、現代の問題に関心を持ち、他者や社会と関わろうとすることができる。	意見の発表や交換等	上記の内容について、授業中の発言や課題の完成度などにおいて、主体的かつ積極的に取り組んでいる。					
単 元 4 漢文基礎の応用	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】					
漢文特有のきまりや表現を理解し、作品の理解を深めることができる。	漢文基礎の応用、問題演習	漢文の読解を深めるために、漢文特有のきまりや表現について理解できている。					
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	8	
内容や構成、論の展開など叙述を基的に確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めることができる。	教科書・副教材	内容や構成、論の展開など叙述を基的に確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めている。					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】					
粘り強く評論を捉え、学習の課題に沿って理解を深め、現代の問題に関心を持ち、他者や社会と関わろうとすることができる。	意見の発表や交換等	上記の内容について、授業中の発言や課題の完成度などにおいて、主体的かつ積極的に取り組んでいる。					
定期考査（第1学期期末考査）/返却と解説			○	○		1	

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
2 学 期	単 元 5 古文の発展演習①	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	7
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	古文特有のきまりや表現の理解と応用を通して、作品の鑑賞を深めることができる。	古文の発展演習、問題演習	古文特有のきまりや表現について理解し、作品の読解や鑑賞を深めることができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	内容や構成、論の展開など叙述を基に的確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めることができる。	教科書・副教材	内容や構成、論の展開など叙述を基に的確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	粘り強く評論を捉え、学習の課題に沿って理解を深め、現代の問題に関心を持ち、他者や社会と関わろうとすることができる。	意見の発表や交換等	上記の内容について、授業中の発言や課題の完成度などにおいて、主体的かつ積極的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	単 元 6 漢文の発展演習①	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	漢文特有のきまりや表現の理解と応用を通して、作品の鑑賞を深めることができる。	漢文の発展演習、問題演習	漢文特有のきまりや表現について理解し、作品の読解や鑑賞を深めることができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	内容や構成、論の展開など叙述を基に的確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めることができる。	教科書・副教材	内容や構成、論の展開など叙述を基に的確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	1
	粘り強く評論を捉え、学習の課題に沿って理解を深め、現代の問題に関心を持ち、他者や社会と関わろうとすることができる。	意見の発表や交換等	上記の内容について、授業中の発言や課題の完成度などにおいて、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	定期考査（第2学期中間考査）/返却と解説						
	単 元 7 古文の発展演習②	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	古文特有のきまりや表現の理解と応用を通して、作品の鑑賞を深めることができる。	古文の発展演習、問題演習	古文特有のきまりや表現について理解し、作品の読解や鑑賞を深めることができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
	内容や構成、論の展開など叙述を基に的確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めることができる。	教科書・副教材	内容や構成、論の展開など叙述を基に的確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	粘り強く評論を捉え、学習の課題に沿って理解を深め、現代の問題に関心を持ち、他者や社会と関わろうとすることができる。	意見の発表や交換等	上記の内容について、授業中の発言や課題の完成度などにおいて、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単 元 8 漢文の発展演習②	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
漢文特有のきまりや表現の理解と応用を通して、作品の鑑賞を深めることができる。	漢文の発展演習、問題演習	漢文特有のきまりや表現について理解し、作品の読解や鑑賞を深めることができる。	○	○	○	8	
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】					
内容や構成、論の展開など叙述を基に的確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めることができる。	教科書・副教材	内容や構成、論の展開など叙述を基に的確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めている。					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】					
粘り強く評論を捉え、学習の課題に沿って理解を深め、現代の問題に関心を持ち、他者や社会と関わろうとすることができる。	意見の発表や交換等	上記の内容について、授業中の発言や課題の完成度などにおいて、主体的かつ積極的に取り組んでいる。					
定期考査（第2学期期末考査）/返却と解説							

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
3 学 期	単 元 9 総合演習	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	これまでの学習事項を活用しながら作品を理解し、総合的に読解・鑑賞を行うことができる。	古典の総合演習、問題演習	古典作品について理解を深め、鑑賞できている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材 教科書・副教材	【思考力・判断力・表現力】 内容や構成、論の展開など叙述を基に的確に捉え要旨や要点を把握し、内容や意図を解釈・評価し考えを深めている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	粘り強く評論を捉え、学習の課題に沿って理解を深め、現代の問題に関心を持ち、他者や社会と関わろうとすることができる。	意見の発表や交換等	上記の内容について、授業中の発言や課題の完成度などにおいて、主体的かつ積極的に取り組んでいる。				
	単 元 10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単 元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
単 元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】					
【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】					
【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】					
定期考査（学年末考査）/返却と解説							